

日本大学医学部 N方式(Ⅱ期) 物理

2023年 3月4日実施

【物理 (解答)】

I	1	②	2	②	3	⑤	4	①	5	⑥	6	③
II	7	③	8	⑤	9	②	10	⑥				
III	11	④	12	②	13	③	14	①	15	②		
IV	16	④	17	③	18	③	19	④	20	⑥	21	①
V	22	⑤	23	①	24	③	25	⑥				

【物理 (講評)】

I 「等速円運動」

典型問題。完答したい。

II 「気体とピストン」

(3)までは正解したい。(4)は、気体 G_1 、気体 G_2 、ピストンからなる系について熱力学第一法則を立てればよい。

III 「ドップラー効果」

(4)までは正解したい。

IV 「非線形抵抗, ブリッジ回路」

(5)以外は正解したい。(5)は、PT間の距離を具体的な値として代入して求めた電流値をグラフ上にプロットするか、PT間の距離を x などの文字において電流の式を求めて概形が近いグラフを選ばばよい。

V 「放射性崩壊」

完答したい。

【総評】

今年度のⅠ期と同程度、昨年度のⅡ期と比べてやや難化。正規合格ラインは「80%」程度、一次通過ラインは70%程度か。

本解答速報の内容に関するお問合せは

